

「三浦哲郎少年少女作品賞」制定10周年記念について

平成25年度に「三浦哲郎少年少女作品賞」を制定してから、今年度で10年目の節目を迎えることから、これまでの軌跡を振り返るとともに、今後さらに充実させるために、改めて、児童生徒、学校関係者はもとより、市民にも本賞を周知する。

制定10周年を記念した取組について

- ①過去9回の受賞作品を、BeFMの番組内「Oh!MY学校放送局」でパーソナリティーが朗読する。
- ②今年度の受賞作品は、「Oh!MY学校放送局」番組内で受賞者本人が朗読する。
- ③三浦少年少女作品賞「指導者の部」を創設する。指導した作品が3回受賞した指導者を表彰する。(賞状を授与)
○令和4年度対象者：2名(小学校教員1名、中学校教員1名)

《参考》

「三浦哲郎少年少女作品賞」について

制定の趣旨

本賞は、青森県人初の芥川賞受賞作家並びに日本芸術院会員で、八戸市の名誉市民でもある、故三浦哲郎氏の優れた業績を称えるとともに、文集「はちのへ」の創刊60周年に合わせて、児童生徒の作文力の向上に資することを目的として制定したものである。

選考方法

- ① 文集「はちのへ」小学校編・中学校編への応募作品(生活文を原則とする)の中から、優れた作品を対象とする。
- ② 文集「はちのへ」小学校編・中学校編の編集委員会は、「特選」受賞作品(小学校編)と「推薦」受賞作品(中学校編)の中から、2~3編を本賞の候補として推薦する。
- ③ 推薦された候補作品を選考委員で読み合い、選考会において協議し、本賞に値する作品を、小学校・中学校各1編決定する。

選考基準

- ① 自己の内面をよく見つめ、素直に綴られた作品であるか。(主題)
- ② 心情や情景の描写に優れた作品であるか。(描写)
- ③ その児童生徒でなければ書くことができない作品であるか。(着眼点や発想)

選考日程

- 令和4年12月5日(月) 三浦哲郎少年少女作品賞選考会・受賞作品決定
- 同年12月26日(月) 三浦哲郎少年少女作品賞表彰式(教育長室)

ふだんは見られない館内の見学や図書の貸出・返却
書架整理など図書館のお仕事を体験します！

やってみよう！

体験！



小学生・中学生の
参加者募集！

一日 図書館員



令和5年

1/22

(日)

場所

八戸市立図書館

定員

各回10名(付き添い可)

①【午前の部】小学1年生～4年生

9:30～11:30

②【午後の部】小学5年生～6年生 中学1年生～3年生

13:30～15:30

※参加される方は、筆記用具、メモ用紙、飲み物をお持ちください

八戸市立図書館2階カウンターまたは
お電話でお申し込みください

1月6日より受付開始！

※定員になりしだい締め切ります

新型コロナウイルスの感染状況により、講座が中止になる場合がございます。あらかじめご了承ください
お問合せ先:八戸市立図書館 〒031-0022 八戸市大字糠塚字下道2-1 TEL 22-0266